

**スピードスケート
ワールドカップ
出場
道スポーツ奨励賞
受賞**



**高山
梨沙さん
(早来中3年)**

『夢はオリンピックです』と笑顔で話すのは、中学生ながら今季スピードスケートワールドカップ（前半戦）の代表選手となった高山梨沙さんです。

1周のラップタイムを1秒縮めれば記録が大きく変わる長距離が得意で、中学1年生のとき、3000M全道優勝、全国2位。2年生では同2大会で制覇を果たし、全日本レベルのレースでは中学生初と言われる快挙を成し遂げています。

15歳のトップアスリートは夢の実現に向けてぐんぐんと成長しています。



11月22日苫小牧ハイランドスピードスケート競技会（女子500M出場）

**ワールドカップを
振り返って**

10月26日スピードスケートにおいて中学生初のワールドカップ代表に選ばれ、11月にベルリン（ドイツ）とヘレンベーン（オランダ）で開催されたワールドカップ前半の2大会に出場し11月18日に帰国しました。

ワールドカップを振り返り、「学んだものはたくさんありました。自分のレース展開を認識するいい経験ができました。（この経験を）今後のレースに生かしていきたい」と話していました。

同行した中村卓也監督は「普段プレッシャーを感じないように見えるけどベルリンでの練習でラップが伸びず少し心配した。しかしスタートに立つと表情が一変し、ヘレンベーンに向けての期待が持てた。（3000メートルBクラスで7位は）思った以上の成績だったと思う」と指導者として高山さんの今後の活躍への手ごたえを感じていたようでした。

**北海道スポーツ奨励賞
第1号受賞**

11月25日「北海道スポーツ奨励賞」の伝達式が行われました。

伝達のため早来中を訪れた胆振教育局菅野局長からは、「次はオリンピックのメダルを」と激励され、「この賞に恥じない成績を出せるようにこれから頑張ります。」と笑顔で今後の飛躍を誓いました。



北海道スポーツ奨励賞の伝達式

この賞は北海道教育委員会が今年度新設したもので、道スポーツ賞の対象外となる小・中学生のため、今後の活躍を期待して設置され、第1号に高山さんが選ばれました。今季の目標を「全日本ジュニア、世界ジュニアに出場し、優勝を狙いたい」と意欲を見せてくれました。

高山さんの主な成績

（平成20年1月以降）

- 第31回全日本ジュニア
スピードスケート競技会
・女子総合優勝
- 第28回全国中学スケート大会
・女子1500M優勝
・女子3000M優勝
- 全日本距離別選手権
・女子3000M7位
- 2008年度ワールドカップ
前半戦（Bクラス出場）
ベルリン大会
・女子1500M15位
・女子3000M8位
- ヘレンベーン大会
・女子3000M7位
- 第41回真駒内選抜
スピードスケート競技会
・女子3000M優勝
・女子5000M優勝